

ロシアによるウクライナ侵略の状況

(2024年7月26日時点)

➤ **露軍が各正面で攻勢を強め、ウクライナ全土に対するミサイル・無人機攻撃を継続する一方、ウクライナ軍は火砲や砲弾、防空ミサイルなどの不足に直面する中で防御戦闘を継続**

戦闘による人的被害・物的損耗の状況

露軍: 死者約12万人、負傷者約18万人 (NYT23年8月18日)

: 死者約18万人 (ゼレンスキー大統領24年2月25日)

: 死傷者50万人以上 (英国防省24年5月31日)

「ウ」軍: 死者約7万人、負傷者約12万人 (NYT23年8月18日)

: 死者3.1万人 (ゼレンスキー大統領24年2月25日)

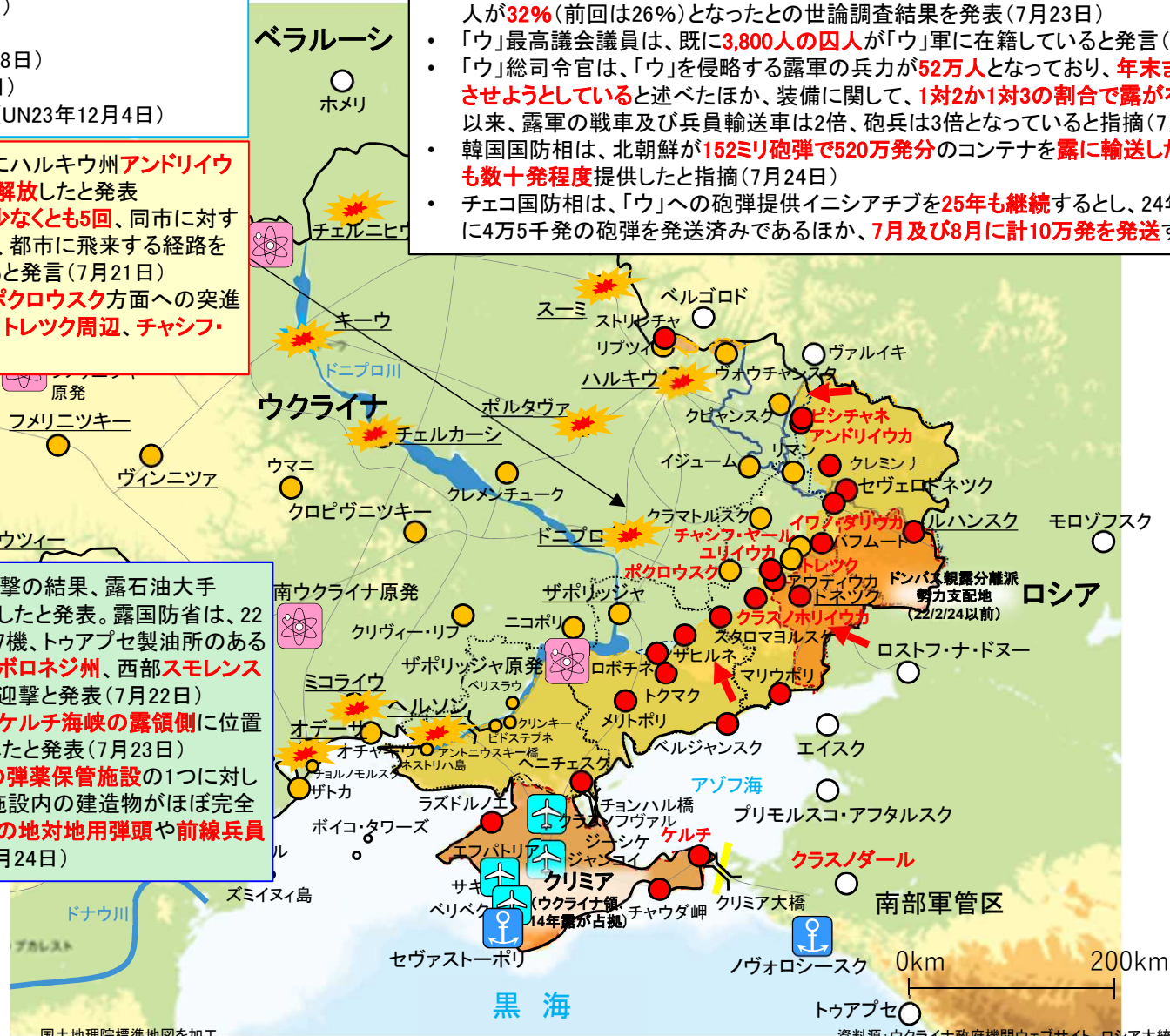
「ウ」市民: 死者10,000人以上、負傷者1万8,500人以上 (UN23年12月4日)

- 露国防省は、19日にドネツク州 **ユリイウカ村**、21日にハルキウ州 **アンドリウカ村** 及び **ピシチャネ村**、23日に **イフノ・ダリウカ村** を解放したと発表
- 「ウ」キーウ市軍事行政長官は、露が過去2週間で少なくとも5回、同市に対する無人機での攻撃を試みたとし、新たな戦術を試し、都市に飛来する経路を探索し、防空システムの位置を割り出そうとしていると発言 (7月21日)
- 「ウ」総司令官は、露軍が大損失にもかかわらず、**ポクロウスク** 方面への突進を継続しているとし、激しい戦闘が **クラスノホリウカ**、**トレツク** 周辺、**チャシフ・ヤール** において継続している旨表明 (7月22日)

- クラスノダール地方当局は、「ウ」の無人機による攻撃の結果、露石油大手 **ロスネフチ** の **トゥアプセ製油所** において **火災が発生** したと発表。露国防省は、22日夜に、南部 **ロストフ州** で47機、黒海とアゾフ海で17機、トゥアプセ製油所のある **クラスノダール地方** で8機、西部 **ベルゴロド州**、南部 **ポロネジ州**、西部 **スモレンスク州** で各1機の計75機のドローンを防空システムで迎撃と発表 (7月22日)
- 露クラスノダール地方知事は、「ウ」軍が無人機で、**ケルチ海峡** の露領側に位置する **カフカス港** の **フェリー船** を攻撃し、火災が発生したと発表 (7月23日)
- 英国防省は、7月7日に「ウ」軍が、露 **ヴォロネジ州** の **弾薬保管施設** の1つに対して行った無人機攻撃により、**弾薬・装備** に加えて、施設内の建造物がほぼ完全に破壊されたとしたほか、同施設では、**様々な種類の地対地用弾頭** や **前線兵員の小火器** も保管していた可能性が高いと指摘 (7月24日)

- 「ウ」シンクタンクは、「戦争長期化と独立維持の危険があっても **領土の譲歩に反対**」と答えた人が **55%** (前回は65%)、「早期の和平達成と独立維持のため **一部領土の放棄に賛成**」と回答した人が **32%** (前回は26%) となったとの世論調査結果を発表 (7月23日)
- 「ウ」最高議会議員は、既に **3,800人の囚人** が「ウ」軍に在籍していると発言 (7月23日)
- 「ウ」総司令官は、「ウ」を侵略する露軍の兵力が **52万人** となっており、**年末までに69万人に増加させようとしている** と述べたほか、装備に関して、**1対2か1対3の割合で露が有利** であり、2022年以来、露軍の戦車及び兵員輸送車は2倍、砲兵は3倍となっていると指摘 (7月24日)
- 韓国国防相は、北朝鮮が **152ミリ砲弾** で **520万発** のコンテナを露に輸送したほか、**弾道ミサイルも数十発程度** 提供したと指摘 (7月24日)
- チェコ国防相は、「ウ」への砲弾提供イニシアチブを **25年も継続** するとし、24年分については、6月に4万5千発の砲弾を発送済みであるほか、**7月及び8月に計10万発** を発送すると発言 (7月24日)

- 主要都市 (下線は州都)
- ☀ 露軍による攻撃が報じられた主な地点 (接触線以外)
- 露軍が占領した地点
- ☀ 侵略開始後に露軍が占領し保持している地域
- ☀ ウクライナ軍が奪還した地域



国土地理院標準地図を加工

資料源: ウクライナ政府機関ウェブサイト、ロシア大統領府ウェブサイト、ISW等